



令和6年度 藤枝市立葉梨西北小学校 グランドデザイン

＜校訓＞

自治 公徳 力行

明治25年 1892年 制定

＜学校教育目標＞

夢を拓く

＜重点目標＞

**つよく やさしく
～自ら動く力 伝えきるか～**

葉梨学区9年間で育てたい子ども像

- ・授業を通して学びを深める子
- ・自分の夢や目標に向かって努力し続ける子
- ・互いのよさを認め相手の気持ちを思いやる子
- ・葉梨の地を愛し地域とともに成長する子

国・生きる力の育成
県・有徳の人の育成
藤枝市

- ・教育日本一
- ・笑顔あふれる教育
- ・授業で人を育てる

授業で目指す子ども像 「相手と関わり合いながら、考え、判断し、**伝えきる子**」

一人一人の力の育成（どこにいても通用する基礎学力）をベースに

☆ 協働して解決するための学習課題

☆ **思考力、判断力を活性化させる投げかけ**

《自ら動く》

PDCAPサイクルを機能させる

- P めあて、見通しを明確
- D 自己決定の場
自分たちの力で成し遂げる経験
- C 振り返り・価値付け・変化の可視化
- A 取組の改善・発展
(広がり・深まりへむけて)
- P 次の段階のめあて・見通し

子どもも大人も
『居心地のよい』
西北小

《伝えきる》

- ・語彙の獲得
(読書活動の充実含む)
- ・言い切るまで待つ。最後まで聴く。
- ・相手を意識した表現、音量の指導
- ・**根拠を明確**にした振り返りの充実
- ・学級を越え、伝え合う場の設定

《互いを高め合う》

- ・コミュニケーションの基礎を身につける。
(あいさつや「はいっ」の返事、アイコンタクト。そして**笑顔**)
- ・ピア・サポートでお互いを成長させる & **自分がだれかの
ためになれる喜び(自己有用感)**を感じることができる。
- ・自分の課題を乗り越える達成感を体験する。

＜学校経営目標＞

安心・安全な学校づくり

少人数のよさを生かし 信頼に応える学校づくり

頼もしい教職員集団

開かれた学校づくり

「事故0」

- ☆校内環境の整備
- ☆組織的な対応
・報告・連絡・相談そして報告
- ☆特別支援教育体制の充実
・家庭や専門機関との連携

「チーム西北小」

- ☆自分の強みを伸ばしキャリアを積む
- ☆子どもたちの成長過程を見取る力をつける
- ☆ワークライフバランスをとる
- ☆チームで学ぶ、動く、助け合う

「地域とともにある西北小」

- ☆家庭・地域への情報発信
- ☆地域との交流活動
- ☆小中一貫教育・コミュニティ・スクールの推進
・学校運営協議会と連携

「学校が楽しい」95% 「夢や目標をもっている」95% 「ピア・サポートができる」95%以上
「学習内容がわかる」90%以上 「新しいこと苦手なことに取り組む」90%以上 「相手に聞こえる声であいさつする」95%